

主なSmartArt グラフィックの種類と目的

リスト

連続性のない情報を表示する



カード型リスト

連続性のない情報ブロック、またはグループ分けされた情報ブロックを示すのに使用します。図形の表示領域を縦横両方向に最大限に使用します。



縦方向リスト

複数の情報グループ、特に第2レベルのテキストが多く含まれるグループを示すのに使用します。情報の箇条書きに適しています。



横方向
箇条書きリスト

連続性のない情報のリスト、またはグループ分けされた情報のリストを示すのに使用します。テキストの量が多い場合に適しています。どのテキストも強調のレベルは同じで、方向は示されません。



縦方向プロセス

タスク、プロセスやワークフローの進行または一連のステップを示したり、動きや方向を強調するのに使用します。第1レベルのテキストより第2レベルのテキストが強調されるため、第2レベルのテキストが多い場合に適しています。

手順

プロセスまたはタイムラインのステップを表示する



基本ステップ

タスク、プロセスやワークフローの進行または一連のステップを示すのに使用します。



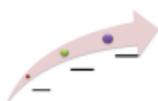
強調ステップ

タスク、プロセスやワークフローの進行、スケジュール、または一連のステップを示すのに使用します。第1レベルと第2レベル両方のテキストの表示に適しています。



プロセス

タスク、プロセスやワークフローの進行、スケジュール、一連のステップを示したり、動きや方向を強調するのに使用します。第1レベルのテキストは矢印内に表示され、第2レベルのテキストは矢印の下に表示されます。



上向き矢印

タスク、プロセスやワークフローで上昇方向の進行または一連のステップを示すのに使用します。第1レベルのテキストの初めの5項目が、それぞれ矢印に対応します。テキストが最小限の場合に適しています。

循環

継続プロセスを表示する



基本の循環

循環する一連の段階、タスクやイベントを示すのに使用します。つながりを示す矢印やフローよりも段階やステップが強調されます。第1レベルのテキストのみに適しています。



ボックス循環

循環する一連の段階、タスクやイベントを示すのに使用します。つながりを示す矢印やフローよりも段階やステップが強調されます。



連続性強調循環

循環する一連の段階、タスクやイベントを示すのに使用します。要素と要素の間のつながりが強調されます。第1レベルのテキストのみに適しています。

階層構造

階層関係や意思決定ツリーを表示する



組織図

組織内の階層情報や上下関係を示すのに使用します。アシスタントの図形や下方に展開する組織図には、このレイアウトを使用できます。



階層

階層関係を縦方向（上から下）に示すのに使用します。



横方向階層

階層関係を横方向に示すのに使用します。意思決定ツリーに適しています。

集合関係

関係を図解する



対立とバランスの矢印

2つの対立する案や概念を示すのに使用します。第1レベルのテキストの初めの2項目がそれぞれ矢印に対応し、第2レベルのテキストにも適しています。



階層リスト

グループ間の階層関係を示すのに使用します。情報のグループ分けや一覧表示にも使用できます。



基本ベン図

重複関係や相互関係を示すのに使用します。第1レベルのテキストの初めの7項目が円に対応します。第1レベルのテキストが4項目以下の場合にはテキストが円内に表示され、5項目以上の場合には円外に表示されます。

マトリックス

全体に対する各部分の関係を表示する



基本マトリックス

全体を構成する4つの要素の関係を示すのに使用します。第1レベルのテキストの初めの4項目が4つの各要素に表示されます。



グリッド
マトリックス

2つの軸での概念の位置を示すのに使用します。全体よりも個々の要素が強調されます。第1レベルのテキストの初めの4項目が各要素に表示されます。

ピラミッド

最上部または最下部に最大の要素がある比例関係を示す



基本ピラミッド

最下部が最も大きく、上方に行くほど小さくなる比例関係、相互関係、階層関係を示すのに使用します。

第1レベルのテキストはピラミッドの各部に表示され、第2レベルのテキストは各部の横の図形に表示されます。



反転ピラミッド

最上部が最も大きく、下方に行くほど小さくなる比例関係、相互関係、階層関係を示すのに使用します。

第1レベルのテキストはピラミッドの各部に表示され、第2レベルのテキストは各部の横の図形に表示されます。